平成20年 秋の叙勲

旭日小綬章を 小沢介三さんが受章

11月3日に発表された「平成20年秋の叙勲」で旭日小綬章を小沢介三さん（中野）が受章されました。

小沢さんは、昭和61年10月に旧南部町長に初当選して以来、平成の大合併県内第1号の新南部町長に当選し、平成19年4月の任期満了まで6期20年5カ月の間、南部町政の舵取りをしてこられました。その間、町診療所、スポーツセンター、美術館、身体・知的障害者福祉施設などを建設し、文化的で安心して生活できる環境の整備を行いました。

特に地方財政の厳しい状況に対応するため、より有利な起債の利用や基金の造成などを積極的に行い、南部町の健全財政の礎を築き上げられました。

この度、これらの功績が高く評価されての受章となりました。

これからのご健勝と益々のご活躍をご祈念申し上げます。おめでとうございました。

県政功績者表彰を 望月　進さんが受賞

11月20日「平成20年度県政功績者表彰」の表彰式が昭和町で行われ、地方自治の分野で望月進さん（天王）が受賞されました。

望月さんは、住民が安心して暮らせるまちづくりのため、長年にわたり消防団活動に精励し、火災現場や自然災害時において的確な活動を展開し、被害を最小限に食い止め、また消防力の強化にも尽力されました。この度、これらの功績が高く評価されての受賞となりました。おめでとうございました。

山梨県知事表彰を 民生・児童委員の 4名が受賞

10月31日「第56回山梨県社会福祉大会」が県民文化ホールで行われ、民生委員・児童委員功労者に贈られる「山梨県知事表彰」を佐野四郎さん（中野）、宮澤千恵子さん（内船中）、渡邉千鶴子さん（成島）、木内由美子さん（内船上）が受賞されました。

瑞宝単光章を若林きぬ江さんが受章

11月3日に発表された「平成20年秋の叙勲」で瑞宝単光章を若林きぬ江さん（中央）が受章され、同月6日に東京都内で行われた伝達式で、国土交通大臣から伝達を受けました。

若林さんは昭和49年から約30年間、福士川の水位観測所観測員として1日2回の観測業務を行ってこられました。台風や集中豪雨などによる急激な増水時にも、午前8時と午後5時の観測時間には、川の中に立てられた量水板の目盛りを確認、記録し国へ報告を続けてこられました。

この度、この功績が高く評価されての受章となりました。

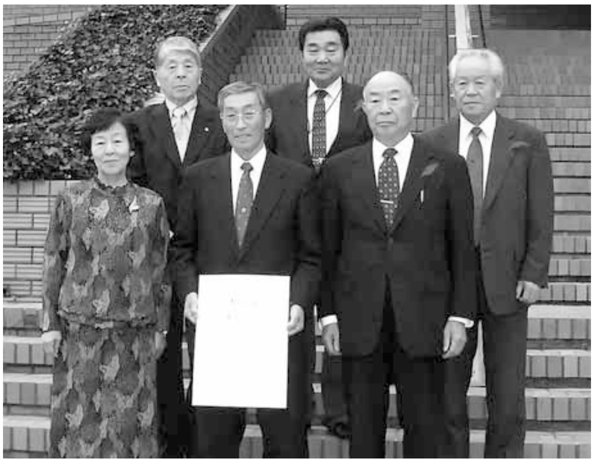
これからのご健勝と益々のご活躍をご祈念申し上げます。おめでとうございました。

全国社会福祉協議会長表彰を山田　宏さんが受賞

11月7日「平成20年度全国社会福祉大会」が東京都内で行われ、民生委員・児童委員功労者に贈られる「全国社会福祉協議会会長表彰」を山田宏さん（南部）が受賞されました。

山田さんは、合併後民生児童委員会会長に就任し、小地域ふれあいシステム会議・友愛訪問・災害時対応などの活動を積極的にすすめ、最近の社会情勢を踏まえた児童福祉にも力を注いでこられました。また、平成10年～13年まで町社会福祉協議会の副会長を務め、現在も要保護児童対策地域協議会副会長、次世代育成支援対策推進協議会副会長などの要職にあります。この度これらの功績が高く評価されての受賞となりました。おめでとうございました。

山梨県社会福祉協議会会長表彰を「味彩の会」が受賞

10月31日「第56回山梨県社会福祉大会」が県民文化ホールで行われ、ボランティア活動功労団体に贈られる「山梨県社会福祉協議会会長表彰」を配食ボランティア「味彩の会」が受賞されました。

味彩の会は、平成8年9月から65歳以上の独居老人・老人世帯など食事作りが困難な世帯に対して、バランスの取れた食事を配り、話し相手になるなどの活動を行っています。この度、この活動が高く評価されての受賞となりました。おめでとうございました。